

取扱説明書

1、はじめに

このたびは「DECETER」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

「DECETER」はダイナミックなフカセ釣りを提供するものです。このアイテムを使って一味違ったフカセ釣りをお楽しみください。

「DECETER」の使い方は従来のウキと異なります。下記をよく読んで正しくお使いになり末永くご愛用ください。

2、仕様

「DECETER」は、水面に浮かせて使用する「ウキ」とは異なります。

「DECETER」とは、“流れを発見し、探索し、制するもの”を意味します。

「DECETER」は、フカセ釣り専用アイテムであり、水中に生じている流れを利用して仕掛けを釣人が狙った水深までキャリアするための道具です。「DECETER」の詳しい使い方については後記を参照してください。

「DECETER」は微小な浮力を有しています。「DECETER」は、直径を示す記号と浮力を示す番号とによって特定します。直径はアルファベットにより示し、a、b、c…の順に大径となります。浮力は番号が大きいほど大きくなります。ただし、この浮力は通常のウキに表示されている「B」や「2B」などの便宜的な浮力表示と異なり、5/1000 グラムのオーダで非常に高精度に設定されたものです。

「DECETER」の最大の特徴はその外形形状にあります。

「DECETER」は流体力学に基づいて造形され、その外形母線は、 $35^{\circ} 16'$ の完璧な楕円曲線に仕上げられています。「DECETER」は、このフォルムによって流れに乗って移動します。

「DECETER」は、この「見えない流れ」を見つけることに主眼をおいて制作されました。

「DECETER」を「流れ」に乗せて潜行させて行き、サシエを魚のタナまで送り込みます。

原則

「DEP釣法」は基本的に魚を浮かせて釣ります。つまり、エサを捕食するために食い上がってくる食欲の旺盛な魚を狙います。したがって、ハリスは1.5mを基本とし、深くとも水面から3.0m～3.5mあたりでヒットさせるようにします。

浮力調整

「DECETER」の浮力を調整したいときは、ガン玉で調整することができます。その場合、ガン玉8号～6号を使用して調整することができます。

「DECETER」が思うように潜行しない場合にもハリスを長くすることが

有効です。

「DECETER」のみに注目してもいろいろな使い方が可能となりますから、タックルバランスは釣人の感性でバリエーションが広がります。繰り返になりますが、とにかく「魚のタナまでサシエを沈める」ことが最終目標ですので、これを達成するために釣人ひとりひとりのアイデアで無限に広がる釣法を展開してください。